

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーイーティ

コード番号 9239

URL <http://ket-japan.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 川田 裕

問合せ先責任者（役職名） 取締役総合企画室長（氏名） 佐藤 和

TEL 0248-41-2252

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日

2024年6月24日

発行者情報提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	346	△15.3	127	△9.2	110	△15.3	78	△30.7
2023年3月期	408	△10.0	140	△16.5	130	△16.6	112	1.8

	1株当たり	潜在株式調整後	自己資本	総資産	売上高
	当期純利益	1株当たり当期純利益	当期純利益率	経常利益率	営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	26.02	—	7.4	9.0	36.7
2023年3月期	37.54	—	11.5	10.5	34.2

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

2. 当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,231	1,094	88.9	364.88
2023年3月期	1,247	1,027	82.4	342.62

（参考）自己資本 2024年3月期 1,094百万円 2023年3月期 1,027百万円

（注）当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	99	△11	△11	965
2023年3月期	148	9	△11	888

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向	純資産配当 率
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	0.00	187,732.00	187,732.00	11	10.0	1.1
2024年3月期	0.00	3.00	3.00	9	11.5	0.8
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

（注）1. 当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2. 2025年3月期の中間、期末及び合計の配当金は未定であります。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	312	△9.9	106	△16.2	100	△9.8	66	△15.0	22.11

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	3,000,000株	2023年3月期	3,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	－株	2023年3月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,000,000株	2023年3月期	3,000,000株

（注）当社は、2023年7月12日付で普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況.....	- 2 -
(1) 当期の経営成績の概況.....	- 2 -
(2) 当期の財政状態の概況.....	- 2 -
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	- 2 -
(4) 今後の見通し.....	- 3 -
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	- 3 -
3. 財務諸表及び主な注記.....	- 4 -
(1) 貸借対照表.....	- 4 -
(2) 損益計算書.....	- 6 -
(3) 株主資本等変動計算書.....	- 7 -
(4) キャッシュ・フロー計算書.....	- 8 -
(5) 財務諸表に関する注記事項.....	- 9 -
(継続企業の前提に関する注記).....	- 9 -
(持分法損益等).....	- 9 -
(セグメント情報).....	- 9 -
(1株当たり情報).....	- 9 -
(重要な後発事象).....	- 9 -

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済状況は、コロナ禍からの経済活動の正常化、円安によるインバウンド需要の増加を背景に、緩やかな景気回復が見られます。しかしながら、地政学リスクの高まり、中国経済の減速、物価高による個人消費の落ち込みが懸念され、依然として先行きの不確実性は高まっていると思われま

す。このような経済情勢の下、産業廃棄物処理業界においては原材料、エネルギー価格の高騰、半導体不足等の影響から企業の生産調整が進み、緩やかな産業廃棄物発生量の減少が見られます。しかしながら、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を担うインフラとして、安定的な成長が期待されます。

当社は産業廃棄物処理事業において、既存顧客を中心とした資源循環コンサルタント及び産業廃棄物収集運搬を行っております。サービス内容は、排出事業者から廃棄物に関する相談、要望を受け、適正な廃棄物処理の提案及び収集運搬、リサイクル需要に対する有益な情報の提供、これらサービスに対応可能な産業廃棄物処理業者の紹介です。当事業年度は企業の生産活動に伴う廃棄物の発生量が減少したことで、資源循環コンサルタント事業売上が減少しました。また、廃棄物発生量の減少に伴う収集運搬車両の稼働率低下により、自社運搬事業売上が減少しました。

これらの結果、当事業年度における売上高は346,409千円(前年比15.3%減)、営業利益は127,175千円(同9.2%減)、経常利益は110,976千円(同15.3%減)、当期純利益は78,049千円(同30.7%減)となりました。

なお、当社の事業は産業廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は1,137,048千円で、前事業年度末に比べ2,581千円増加しております。現金及び預金の増加77,315千円、売掛金の減少75,147千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は94,311千円で、前事業年度末に比べ19,130千円減少しております。車両運搬具の減少17,227千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は129,517千円で、前事業年度末に比べ81,915千円減少しております。買掛金の減少63,352千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は7,189千円で、前事業年度末に比べ1,418千円減少しております。退職給付引当金の減少1,418千円が変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は1,094,653千円で、前事業年度末に比べ66,785千円増加しております。当期純利益による増加78,049千円、配当金の支払いによる減少11,263千円が変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比較して77,315千円増加し、965,959千円となりました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は99,812千円(前事業年度は148,284千円の増加)となりました。主な要因は税引前当期純利益111,119千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は11,233千円(前事業年度は9,356千円の増加)となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出6,501千円、無形固定資産の取得による支出4,890千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は11,263千円(前事業年度は11,850千円の減少)となりました。要因は配当金の支払額11,263千円であります。

(4) 今後の見通し

国内では、物価高、エネルギー価格の高騰によって個人消費の落ち込みが懸念されます。しかしながら、一方ではコロナ禍からの経済活動の正常化、円安によるインバウンド消費の高まりで、経済活動の活発化も期待されております。

廃棄物処理、リサイクル市場は約5兆円規模と言われております。リーマンショックによる景気後退で一時的な減少は見られましたが、その後は安定的な成長を続け、20年で約1兆円増加しております。コロナ禍、物価高騰等による経済停滞の影響を比較的受けなかったことから、今後も引き続き安定的な成長が見込まれます。

当社につきましては、将来に予想される廃棄物市場の競争激化に備え、営業力のさらなる強化に取り組みます。廃棄物処理知識の向上はもちろんのこと、提携先との連携強化、新たな提携先の開拓によって、当社の強みである廃棄物処理ネットワークの拡大及び充実を図ります。

翌事業年度(2025年3月期)の業績予想につきましては、売上高312,142千円(前年同期比9.9%減)、営業利益106,515千円(前年同期比16.2%減)、経常利益100,135千円(前年同期比9.8%減)、当期純利益66,339千円(前年同期比15.0%減)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を参考に作られたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	888,644	965,959
受取手形	4,785	4,536
電子記録債権	15,058	15,602
売掛金	224,485	149,338
商品	356	243
貯蔵品	1,028	639
その他	108	728
流動資産合計	1,134,467	1,137,048
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,749	9,892
構築物（純額）	2,431	2,403
機械及び装置（純額）	13,500	12,222
車両運搬具（純額）	31,871	14,643
工具、器具及び備品（純額）	1,924	2,051
土地	39,500	39,500
有形固定資産合計	100,977	80,713
無形固定資産		
ソフトウェア	2,024	1,630
その他	—	4,526
無形固定資産合計	2,024	6,157
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,724	6,858
その他	714	581
投資その他の資産合計	10,439	7,440
固定資産合計	113,441	94,311
資産合計	1,247,908	1,231,359

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	155,473	92,120
未払金	18,886	13,174
未払費用	2,469	2,201
未払法人税等	15,565	9,623
預り金	1,673	2,409
賞与引当金	9,365	8,325
その他	7,999	1,662
流動負債合計	211,432	129,517
固定負債		
退職給付引当金	8,607	7,189
固定負債合計	8,607	7,189
負債合計	220,040	136,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000	3,000
利益剰余金		
利益準備金	750	750
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,024,117	1,090,903
利益剰余金合計	1,024,867	1,091,653
株主資本合計	1,027,867	1,094,653
純資産合計	1,027,867	1,094,653
負債純資産合計	1,247,908	1,231,359

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度		当事業年度	
	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年3月31日)
売上高	408,898	346,409		
売上原価	125,494	98,425		
売上総利益	283,403	247,984		
販売費及び一般管理費	143,385	120,808		
営業利益	140,018	127,175		
営業外収益				
受取手数料	—	1,532		
受取補償金	—	830		
その他	584	399		
営業外収益合計	584	2,761		
営業外費用				
寄付金	9,180	6,610		
上場関連費用	—	12,350		
その他	430	—		
営業外費用合計	9,610	18,960		
経常利益	130,992	110,976		
特別利益				
固定資産売却益	3,127	143		
役員退職慰労引当金戻入額	33,523	—		
特別利益合計	36,650	143		
税引前当期純利益	167,642	111,119		
法人税、住民税及び事業税	41,162	30,204		
法人税等調整額	13,840	2,866		
法人税等合計	55,003	33,070		
当期純利益	112,639	78,049		

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	3,000	750	923,328	924,078	927,078	927,078
当期変動額						
当期純利益			112,639	112,639	112,639	112,639
剰余金の配当			△11,850	△11,850	△11,850	△11,850
当期変動額合計	—	—	100,789	100,789	100,789	100,789
当期末残高	3,000	750	1,024,117	1,024,867	1,027,867	1,027,867

当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					純資産合計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	3,000	750	1,024,117	1,024,867	1,027,867	1,027,867
当期変動額						
当期純利益			78,049	78,049	78,049	78,049
剰余金の配当			△11,263	△11,263	△11,263	△11,263
当期変動額合計	—	—	66,785	66,785	66,785	66,785
当期末残高	3,000	750	1,090,903	1,091,653	1,094,653	1,094,653

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	167,642	111,119
減価償却費	37,061	24,370
固定資産売却損益 (△は益)	△3,127	△143
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△43,626	—
寄付金	9,180	6,610
売上債権の増減額 (△は増加)	64,433	74,851
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,531	△63,352
その他	5,439	△10,887
小計	197,471	142,568
寄付金の支払額	△9,180	△6,610
法人税等の支払額	△40,007	△36,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	148,284	99,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,946	△6,501
有形固定資産の売却による収入	13,340	158
無形固定資産の取得による支出	—	△4,890
保険積立金の解約による収入	13,673	—
その他	290	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,356	△11,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△11,850	△11,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,850	△11,263
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	145,790	77,315
現金及び現金同等物の期首残高	742,853	888,644
現金及び現金同等物の期末残高	888,644	965,959

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは産業廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	2023年3月期	2024年3月期
	円 銭	円 銭
1株当たり純資産額	342.62	364.88
1株当たり当期純利益	37.54	26.02

- (注) 1. 当社は、2023年7月12日付で、普通株式1株を50,000株に分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	2023年3月期	2024年3月期
当期純利益(千円)	112,639	78,049
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	112,639	78,049
普通株式の期中平均株式数(株)	3,000,000	3,000,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。